

日経産業新聞

2013年(平成25年)

8月29日

木曜日

N I K K E I B U S I N E S S D A I L Y



100万円のモミ心地は？

高級マッサージチェア投入

健康機器メーカーのフジ医療器（大阪市）は1台105万円（税込）の高級マッサージチェアⅡ写真Ⅱを9月2日から発売する。高級外車に使われる牛10頭分（1台当たり）の本革を使用したほか、背もたれをほぼ水平に傾けられ、リラックスしながらマッサージを受けられるようにした。アベノミクス（安倍晋三政権の経済政策）を背景に高額品の需要が伸びていることを追い風に、個人の富裕層中心に売り込む。

フジ医療器によると100万円を超えるマッサージ

フジ医療器 牛10頭分の本革使う

チェアは業界初。これまでの最高価格は84万円だった。超低速でコリを深くもみほぐす機能を新たに搭載するなど、もみ味にこだわった。同社の調べでは、20万円以上の高価格帯チェアの国内販売数量は、2013年に18万6千台と昨年比6%増える見込み。新モデルは年間1000台の販売を目指す。

フジ医療器は1954年、世界で初めてマッサージチェアを量産化した。新モデルは来年で創業60周年を迎える記念モデルとの位置づけだ。9月2日から14年8月末まで同社のサイトを通じて注文を受け付ける。